

# 牛久産小麦「ゆめかおり」で

## ナンピザ教室開催

7月30日に、牛久第二中学校家庭教育教育学級で親子料理教室が行われました。

当日は、親子14組が参加。うしくグリーンファーム株式会社から提供された牛久産小麦の「ゆめかおり」を使用したナンピザ作りに挑戦しました。

食育講義の後は調理室へ。牛久市ヘルスマイトの皆さんの指導の下、小麦粉が熱々のナンピザになるまでの作業の中、親子が仲良く協力する姿が印象的でした。特に15分間の「生地をこねる」作業は、男子力がいかんなく発揮されるシーン！ナンピザのほか、すりおろし人参のドレッシングがけ野菜サラダと、簡単カルピスゼリーも大好評でした。

小麦粉はパン、麺、ピザとさまざまに姿を変えて、食べる人を楽しませてくれます。地元で育てられたものであれば、味わいもひとしお。他にも、牛久市ではたくさんの農畜産物が生産されています。直売所、青果店、スーパーマーケットに並ぶ「牛久産」をぜひ食卓に！

### みんなの農業 \*うしくスタイル\*



※牛久産ゆめかおりの小麦粉は、うしくグリーンファーム(☎875・1333)で販売しています。

問 農業政策課 ☎内線1521、1522



## 増えています！家庭から出るごみ

平成24年度のごみ処理経費は10億9000万円！

平成24年度の牛久市の家庭ごみ量は、2万3507トンでした。これを1人当たりで換算すると、1年間に1人282kgのごみを出した計算になり、20年前から比べて1人15kgも増えています。ごみが増えるとそれだけ多くのお金が処理経費として使われるので、その分お金の使い道が限られることとなります(平成24年度のごみ処理経費10億9000万円)。

ごみを減らすには、捨てる際の分別はもちろん、日々の生活での「ごみにしない」「ごみを出さない」意識が大切です。皆さんのご協力をお願いします。

### 買い物をする時

・必要なものを必要な量だけ買う

・詰め替え商品を選ぶ

・レジ袋、割り箸、スプーンなどを必要以上にもらわない

### 日々の生活で

・食べ物を食べ残さない、作りすぎない

・使い捨てのもの(ティッシュペーパー、キッチンタオルなど)の使用を抑える



### 資源物を出す時は地域の集団回収を利用しましょう

市では、行政区・子供会などで行う資源物の集団回収に補助金を交付し、ごみの減量化・資源化を推進しています。地域での集団回収にご協力をお願いします。詳しくは廃棄物対策課までお問い合わせください。

問 廃棄物対策課 ☎内線1571、1573

### ごみ・リサイクルコーナー